

ビート(さとうだいこん)

Miyamonte フルボ酸に浸した苗と、そのままの苗を畑に植えてみました。
肥料はどちらも標準量ずつ与えました。

ミヤモンテ フルボ酸 50 mL を 2 L に水道水で希釈した液にペーパーポットを浸しました。

対照区、処理区ともに 3 箇所ずつ(苗 25 本 × 3)植えました。

未処理区

ミヤモンテ フルボ酸使用区





<http://fulvosodachi.wordpress.com>

図師農園

TEL 0983-35-1213

〒889-1406 宮崎県児湯郡新富町新田1549-3

電話/fax 0983-35-1213

ZUSHIピーマン

図師さんのピーマンの清潔に整った温室に入ると、ピーマンと香りと共にピーマンの妖精が語りかけてるような不思議な雰囲気になります。

農園のこだわりは土作りと最悪の事態以外は農薬を使用しません。

ピーマンはおいしい土を吸収しながら、おいしい栄養価の高いピーマンに成長します。(ビタミンCは通常の露地栽培の2倍)

最悪の場合は農薬を薄めて少しだけ使用するので、温室内での丸かじりも出来ます。

ピーマンはヒスイのような色、光沢があり、形も通常のピーマンよりも肉厚で大きいです。

フルボ育ち

フルボ酸で育った食品情報

菊地農園



菊地良一さんの本業は農家
しかし、日本中を走り回り健康な食品は健康につながる事を講演しています。
2011年には農林水産省「大臣官房政策課「食に関する将来ビジョン検討本部委員」に選ばれた。
・日本オリンピック委員会強化スタッフ
・デジタルスポーツ射撃連盟理事
・CSSC(集中力強化スポーツサポートクラブ)代表
・和法薬膳研究所主宰
その他 有機農業関連顧問、十割そば打ち教室講師

菊地農園の食材は多くのアスリートや医者が好んで購入しています。



薬元米 (玄米・5分づき・7分づき)
5 Kg: 3750円、
10 Kg: 7500円
玄米ポン 500g: 1000円、1Kg: 2000円
大豆ポン 500g: 1000円、1Kg: 2000円

玄米ポン、大豆ポンを薬元米と炊くと美味しいです。
また、ポンと乾燥野菜をまじて少しの塩味で美味しいスナックができます。ビールのつまみに お子さんのおやつに最適です。



深入り玄米めん (国産小麦粉、無農薬有機玄米粉、小麦蛋白、
天日塩使用、フルボ酸、万田酵素)
1把(250g): 350円、1箱(40把): 12000円
*ソバのようで美味しいです。

深入り玄米粉 (薬元米)



生しいたけ 500g: 650円、1Kg: 1300円
みそ (無農薬有機米、無農薬有機大豆、天日塩使用) 1Kg: 1200円

[画像](#) | 発稿日 4月6, 2013 | コメント 0

北海道ミヤモンテフルボ酸農園

味はピーマン嫌いの子供でも食べれると評判でエグミが無く、甘くて美味しいです。

ZUSHIピーマン基本価格

10Kg ¥ 5,000(税抜き)

5Kg ¥ 3,000(税抜き)

1Kg ¥ 1,200(税抜き)



近所のスーパーのピーマン

フルボ酸点滴3回の図師ピーマン

[フルボ酸](#) [フルボ酸点滴](#)

今月2月 25, 2014

MIYAMONTE FULVIC ACID

植物性の原材料を吟味し発酵を促し製造されたフルボ酸です。

FULVIC ACID: 1、フルボ酸はエネルギーの源 **FULVIC**は古いフランス語で黄色と言われ西洋では太陽の輝きの色を表す。2、フルボ酸は地球の宝、地球上の浄化作用(無毒化)山の広葉樹の落ち葉が腐植物質となり川に流れ腐植物質中のフルボ酸が川の砂鉄とキレート(吸着)して海に流れて、海を無毒かし、クロレラなどを育み海草を育て生命の源となったのはものの気姫でも知られている。(生命の誕生に必要)3、通常のフルボ酸の抽出土

壤、鉱物から抽出される **A:**石油(動物性、植物性プラクトン)、石炭(植物系)などの化石燃料に微量含まれる。 **B:**堆積地層 植物や動物が氷河期を経て微生物の分解でできた泥炭、地層 **C:**古代植物、堆積層の植物性堆積地層(**HUMIC SHALE**)ヒューミックシェル **D:**化石、鉱物—生物、土壤由来の鉱物(アンモナイト、ヘマタイト)

何億かけて形成された有機化合物(**CARBONE**)中には有機酸(**CARBOXYL**)が含まれ、その有機酸にはカルボキシ基(**COOH**)を含む腐食酸とフルボ酸に別けられる。フルボ酸はカルボキシ基を腐食酸より多く含み区別化されている。

腐植酸(フミン酸)を含まないフルボ酸を抽出するのは困難と言われている。その為に大変高価な成分である

5,有効性

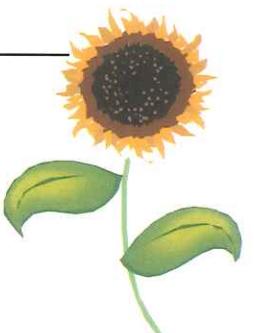
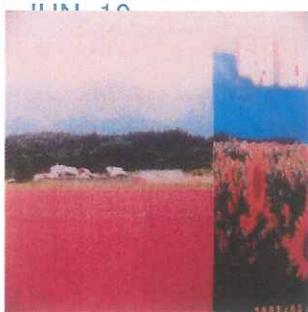
植物生産性の向上と免疫強化により農薬が要らない。ヒスタミン除去 キレート剤 放射線抑制

AKENO-town Sunflower garden

No Fulvic Acid
seeding 2007 Jun- 7

With Fulvic-acid
Seeding Jun-14

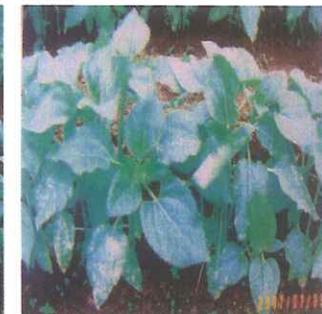
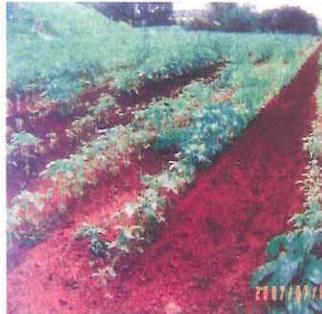
Photograph Date : 2007



Photograph Date : 2007 JUN-28

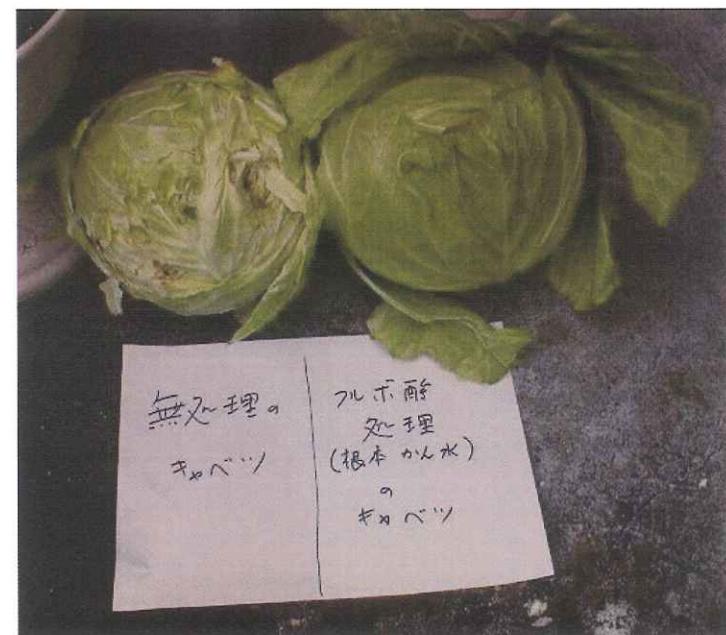
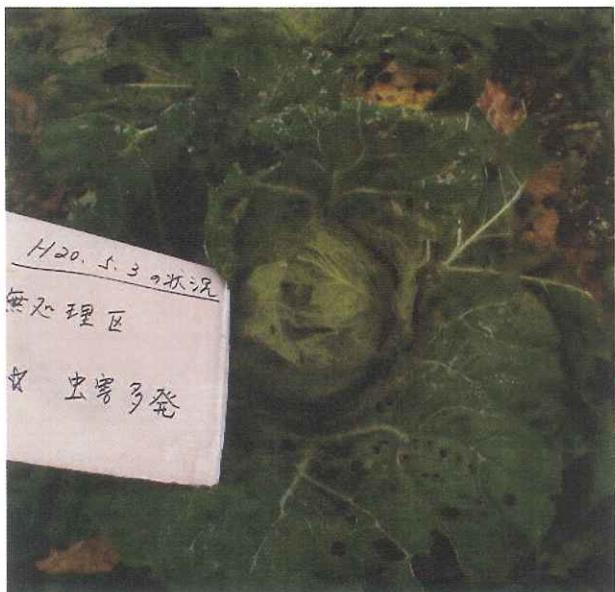


Photograph Date : 2007 July-9

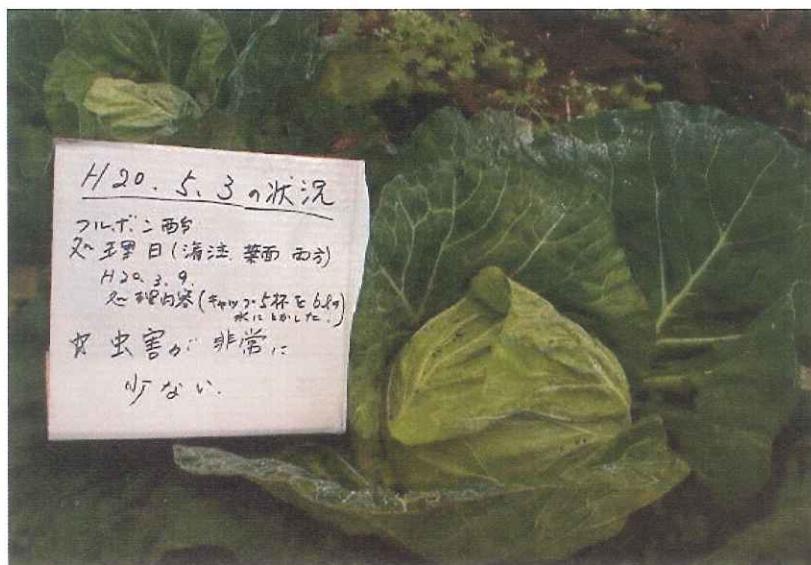


Amami-oshima cabbage

No Fulvic-acid

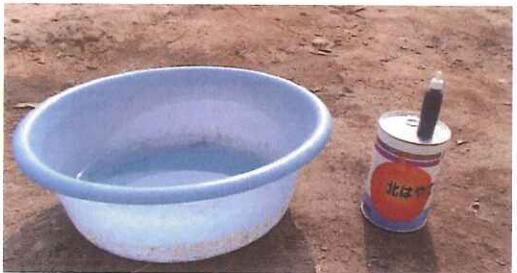


With Fulvic Acid

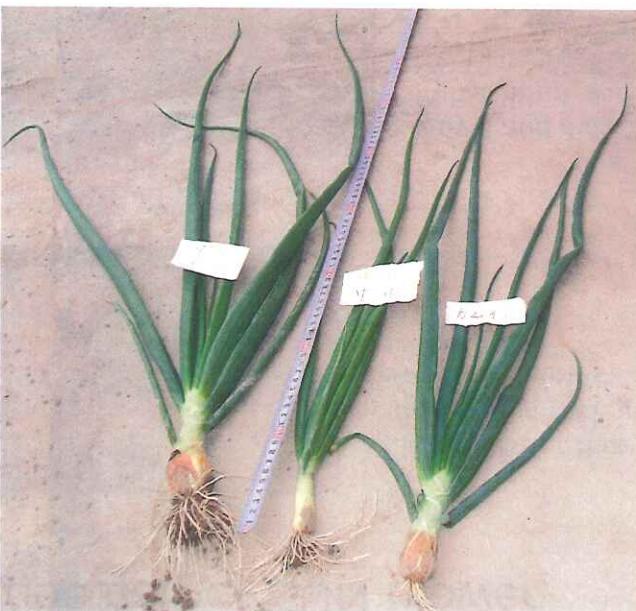


Cabbage self defense elements absorb from soil.

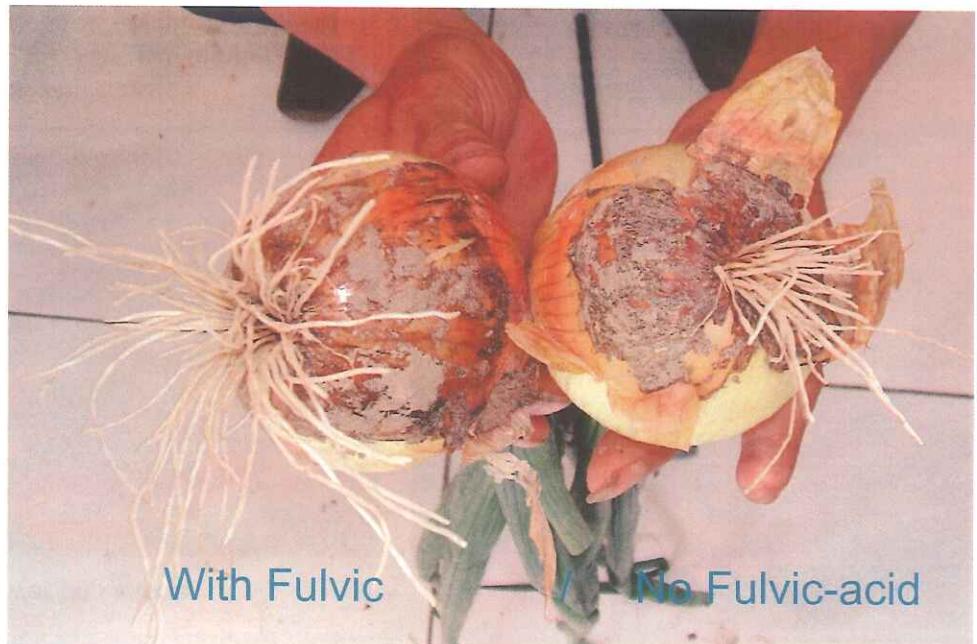
Green Onion



With Fulvic / No Fulvic-acid

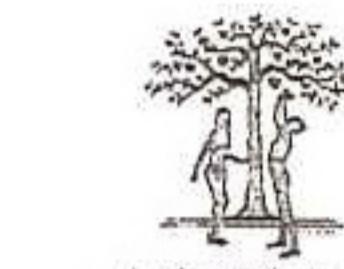
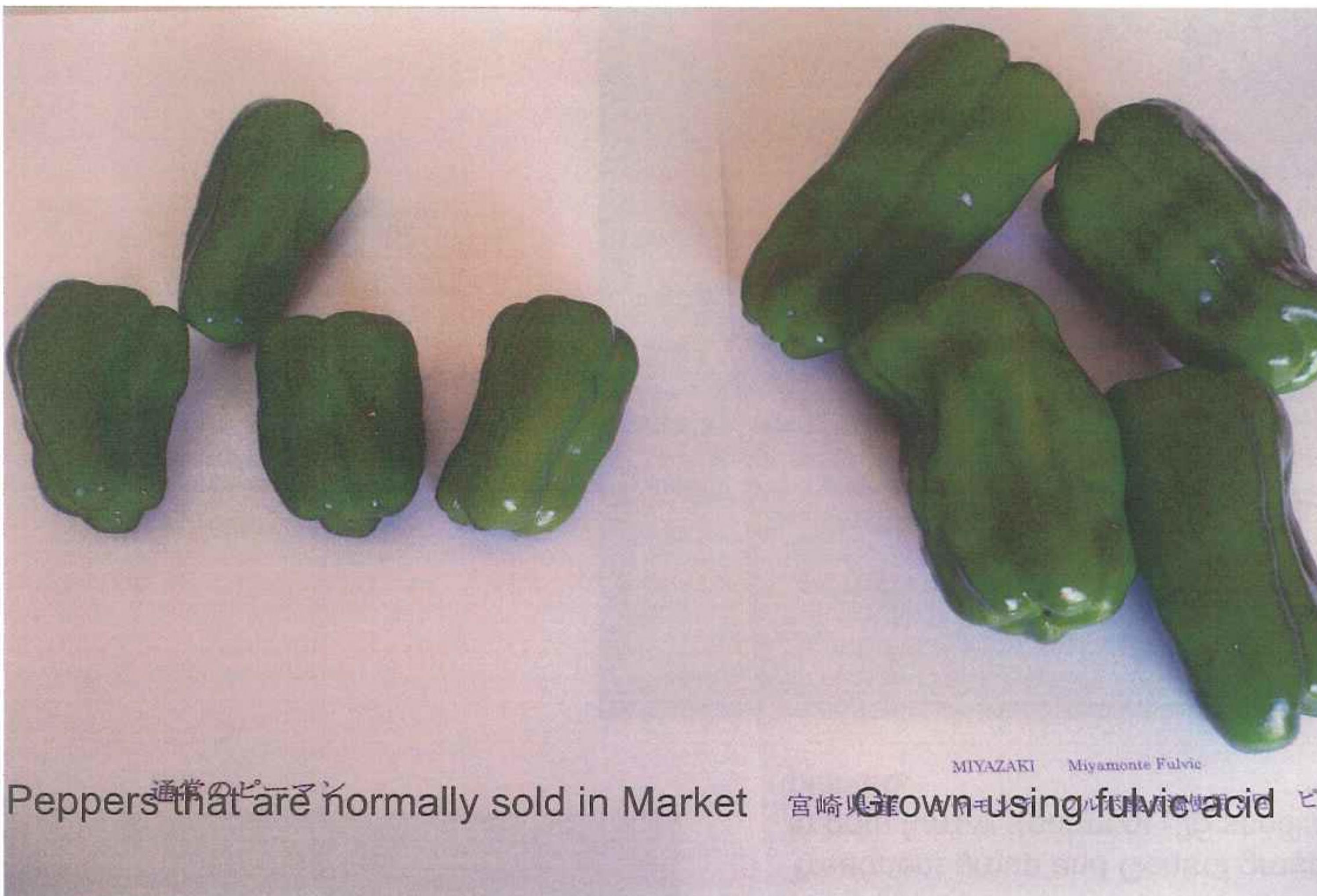


With Fulvic / No Fulvic-acid



With Fulvic / No Fulvic-acid

Green Pepper



試験成績証明書

No. KOA01426 01 号

平成 22 年 6 月 1 日

著者 会社名

株式会社 ミヤモント JAPAN

殿

財団法人 食品環境検査協会
神戸事業所
〒 650-0045 神戸市中央区港島

名 ズシ ピーマン

号

記事項：なし

□ 22年 5月 17日 に本会に依頼された上記供試品についての試験結果は下記の通りです。

結果

記

試験項目	試験結果	検出限界	試験方法	脚注
エネルギー	25 kcal/100g	—	減圧70°C 5時間乾燥法	※1
粗たんぱく質	93.7 g/100g	0.1 g/100g	クレタール法	※2
粗脂肪	0.7 g/100g	0.1 g/100g	酸分解法	—
粗炭水化物	0.3 g/100g	0.1 g/100g	—	※3
粗灰分	4.9 g/100g	0.1 g/100g	直接灰化法	—
粗ビタミンC	0.4 mg/100g	0.1 mg/100g	原子吸光光度法	—
粗ビタミンE	0.2 mg/100g	0.1 mg/100g	原子吸光光度法	—
ビタミンA	—	—	—	—
ビタミンD	—	—	—	—
ビタミンE	—	—	—	—
ビタミンK	—	—	—	—
ビタミンB1	0 μg/100g	1 μg/100g	高速液体クロマトグラフ法	—
ビタミンB2	0 μg/100g	5 μg/100g	高速液体クロマトグラフ法	—
ビタミンB6	289 μg/100g	5 μg/100g	高速液体クロマトグラフ法	—
ビタミンB12	0 μg/100g	10 μg/100g	高速液体クロマトグラフ法	—
ビタミンC	24 μg/100g	—	—	※4
ビタミンC当量	111 mg/100g	1 mg/100g	高速液体クロマトグラフ法	—
ビタミンE当量	4.7	—	アッペル折計による。	—

注 係数は、たんぱく質4、脂質9、炭水化物4を用いた。

係数は6.25を用いた。

炭水化物 = 100 - (水分 + たんぱく質 + 脂質 + 灰分)

ビタミンC当量(μg/100g) = ビタミンC(μg/100g) + 1/24 α-カロテン(μg/100g) + 1/12 β-カロテン(μg/100g) + 1/24 クリゾトキサンチン(μg/100g)

以下余白

Most food grown in greenhouses are low nutritional value, but use fulvic acid to grow in green house grow plant are nutritious are better than normal cultivation alley. There are more than twice the vitamin C

Kobe harbor SUN Flower



July.10 After Sun flower seed soak in to Fulvic dilute water 24hr.



Ground becoming softer after use fulvic acid

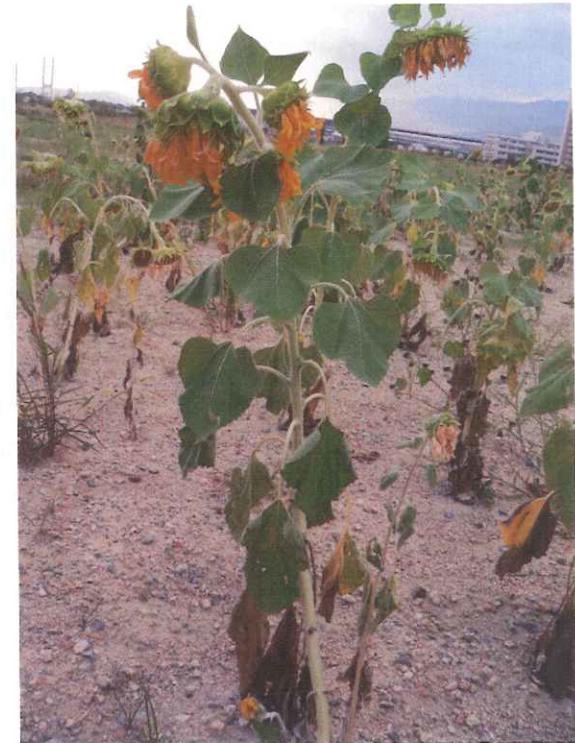


Still Bloom sunflower on October

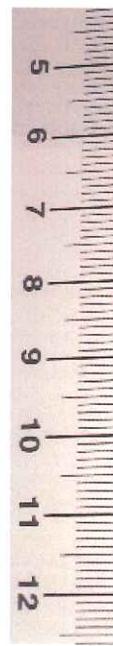


JULY 8-31
No rain low temperature 26
High 34.6
Aug 1-31

No rain



Strawberry in chiba Japan



Agriculture protocol study start at Obihiro University of Agriculture and Veterinary Medicine.

Control group



Sugar Beat

Treatment group (Miyamonte Fulvic acid)



For Treatment group of Pot plants for Diluted Miyamonte Fulvic acid -soaked. Control group planted pot in the field as it is.

Neither one has given the standard dose of fertilizer.

*Soa in diluted by 2litter of tap water with 50ml of miyamonte fulvic acid.in paper pot of seeding.

Treatment group and Control group,three each in both furrow treatment (25 seedlings × 3) planted.

